

2017年（平成29年）1月22日
公益社団法人 日本トライアスロン連合（JTU）

ナショナルチーム合宿（2017/宮崎）における事故について

第5回ナショナルチーム合宿※（宮崎県、2017年1月9日～1月23日）のバイク（自転車）練習中、1月21日（土）午後1時45分頃、小林大哲選手（千葉県出身、日本食研所属）が転落事故により、ドクターヘリで病院に搬送されましたが、約1時間半後、死亡が確認されました。

小林選手は、2020年東京オリンピック競技大会に向けた期待の選手でした。そして、日本のトライアスロン界、ナショナルチームにとって、かけがえのない選手でした。

小林選手のご冥福をお祈りします。そして、ご親族ご友人の皆さまに心からのお悔やみを申し上げます。

私共は、現在進められている管轄警察による事故調査に協力し、今後の事故防止策にまい進する覚悟であることをお伝えいたします。

小林 大哲（こばやし ひろあき）選手 24歳（千葉県出身）
所属：日本食研（愛媛トライアスロン協会）

※）<http://www.jtu.or.jp/news/2017/170109-1.html>

名 称 ： 第5回ナショナルチーム合宿（2017/宮崎）

期 間 ： 2017年1月9日（月）～1月23日（月）

場 所 ： 宮崎県宮崎市

主 催 ： 公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）

（主管：JTU オリンピック対策チーム）

参加選手： 選手述べ13名（女子7名、男子6名）